

日本学生支援機構

令和6年度大学等奨学生

「高校予約採用者」採用候補者説明会

大学等奨学生採用候補者に決定された方は、大学等へ進学後に手続きを行わないと奨学金の振り込みが開始されません。

以下をよくお読みのうえ進学後の手続きを忘れずに行ってください。
進学後の手続きを行わないと、奨学金は取り消しになります。

採用までの流れ

- 1. 4月上旬に各キャンパスで開催される説明会参加し必要書類の提出・記入書類のチェックを受ける。**
- 2. 書類に不備がなければ、「進学届」(Web入力)に必要な学校のIDとパスワードの交付を受ける。**
- 3. 入力期限内に「進学届」を入力する。(入力期限は7ページ参照)**
- 4. 進学届けの入力日によって4月・5月・6月から奨学金の振り込みが開始されます。**
- 5. 奨学金の初回振り込み日によって異なる日程で採用者説明会を行い、奨学生証・返還誓約書(貸与)・決定通知(給付)等を配付します。**
- 6. 提出期限内に、配付された返還誓約書とそれに必要な添付書類を提出する。**

4月1日～6日までに説明会にて、提出・チェックが必要なもの1

・令和6年度大学等候補者決定通知（進学先提出用）提出（記入しておいてください。）

表

裏

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】

令和5年10月16日

登録番号 99999901-100-00999

学年等 3年 10組

出席番号 A000001

氏名 学校用 見本 (びつりつ 様)

交付書類コード = F

※コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

1. 申込内容及び選考結果

申込内容	貸与奨学金			
	第1希望	第2希望	第3希望	入学時特別増額貸与奨学金
希望する	併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金	希望する

選考結果	給付奨学金		貸与奨学金	
	候補者決定	併用貸与(※)	第一種奨学金	第二種奨学金
奨学・在留資格等	○	○	○	○
家計に関する基準	○	○	○	○
学業成績・学修態度に関する基準	○	○	○	○
高卒後の経歴、高卒認定合格(見込)	○	○	○	○
必要書類の提出(※)	○	○	○	○

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金(※)	第一種奨学金(無利息)(※)	第二種奨学金(有利子)	入学時特別増額貸与奨学金(有利子)
	支援区分：第1区分◆社会的養護を必要とする人	最高月額	最高月額利用・可	月額120,000円
貸与額	所得減速方式	定額減速方式	定額減速方式	定額減速方式
返還方式	保証制度	人的保証	人的保証	人的保証
保証制度(※)	利率見直し方式	利率見直し方式	利率見直し方式	利率見直し方式

(注) 奨学金の貸付は、「利用条件」欄に記載の「支援区分」奨学生の学校の学籍期間、修業者(国公立)及び修学形態(自宅通学・自宅外通学)により異なります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度1回に変更されます。

(注2) 奨学金の返還は、奨学金の貸付内容に「所得減速方式」を選択している場合は、所得減速方式により返還額が決定します。また、奨学金の返還は、奨学金の貸付内容に「定額減速方式」を選択している場合は、定額減速方式により返還額が決定します。

(注3) 第一種奨学金の貸付は、奨学金の貸付内容に「併用貸与」を選択している場合は、併用貸与により返還額が決定します。また、併用貸与の貸付は、奨学金の貸付内容に「併用貸与」を選択している場合は、併用貸与により返還額が決定します。

(注4) 海外大学進学者は「奨学金返還制度(人的保証制度)」の両方への加入が必要となります。

(注意事項)

① 本通知に同封されている「給付奨学金採用候補者のしおり」又は「貸与奨学金採用候補者のしおり」を必ず読んでください。

② 国内大学等進学者は、裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

③ 海外大学進学者は「貸与奨学金採用候補者のしおり」2ページに従って手続きを行ってください。

【(国内大学等進学用) 進学後記入欄】

※海外大学進学者は使用しません。

学籍番号				
学部・学科				
(フリガナ)				
氏名				
進学後の通称先(本人)	住所	〒		
	電話番号	-	-	-
	携帯電話番号	-	-	-

1. 奨学金振込口座について (全員の□にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けます。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、上(下)の□にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学より自宅通学となるため)。

進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学より自宅外通学となるため)。

※進学届の提出は、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金 (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。 (入学時特別増額貸与奨学金を利用する場合は、本通知に同封の「国の教育ローン」の申込：必要と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック)

① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)

② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー (任意がきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)

入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。

※進学届の提出時による進学届提出時に、併せて辞退の手続きを行います。

(2) 保証制度 「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

「国の教育ローン」の申込みが“必要”とあり、入学時特別増額貸与奨学金を利用する方は、下記の書類2点も持参してください。

(「貸与奨学金候補者のしおり」参照)

※4月に振込希望の方は4月6日までに提出が必要です

1. 融資出来ない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー
2. 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書

給付奨学金採用候補者で、自宅外から通学する方は、自宅外であることの証明書類と給付奨学金「通学形態変更届兼自宅外証明書送付状」(大学HPにあり)及び提出書類も持参してください。

(「給付奨学金候補者のしおり」参照)

※提出がないと、自宅通学の給付になります

4月1日～6日までに説明会にて、提出・チェックが必要なもの2

- ・進学前準備チェックシート・チェックを受ける
(P1～P4を記入しておいてください。)

項目	進学するまでに確認しておく内容
4-3、 本人以外の 連絡先 (機関保証) ※2-1-3、 2-2-2、 のいずれか一 方でも「機関 保証」を選択 した人	<input type="checkbox"/> 指定する予定の人に役割について説明し、承諾を得ています。 アリガタ 姓 〒 市 区 町 番地 固定：() - 携帯：() -
5、奨学金振込口座	<input type="checkbox"/> 振込口座として使用できる金融機関の口座であることを確認しました。 <input type="checkbox"/> 私本人名義の口座です。 <input type="checkbox"/> しばらく使用していない等により振込ができなくなっている口座ではありません。 <input type="checkbox"/> 貯蓄専用の口座ではなく、普通預金(通帳貯金)の口座です。 <input type="checkbox"/> ゆうちょ銀行 → 5-2へ <input type="checkbox"/> ゆうちょ銀行以外 → 5-3へ
5-1、 振込口座の 確認・選択	
5-2、 ゆうちょ銀行 の場合	記号： 番号： 名義(カナ)： ※ あなた本人名義の口座である必要があります。
5-3、 ゆうちょ銀行 以外の銀行の 場合	金融機関名： 支店名： 口座番号： 名義(カナ)： ※ あなた本人名義の口座である必要があります。

＜進学するまでに用意しておく書類＞
2ページの「検封後の内容」でチェックを入れた項目に記載のアルファベットを確認し、進学時に必要な書類を用意しておきましょう。

チェック	アルファベット	書類の名称
<input type="checkbox"/>	[A]	「採用候補者決定通知」
<input type="checkbox"/>	[B]	「入学時特別推薦奨学金に係る申請書」 + 融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー (圧縮はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも必要)

※ 給付奨学金の採用候補者で自宅外月額を希望する場合は、「自宅外通学」であることを証明する書類(アパートの賃貸借契約書のコピー等)を用意しておいてください。進学先の学校へ提出する必要があります(詳細は、令和6年2月下旬以降、進学先の大学等に確認)。

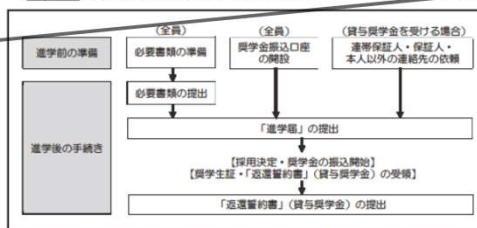
【令和6年度国内大学等進学予定者用】海外大学進学予定者はこのチェックシートは使いません。

進学前準備チェックシート

このチェックシートは、日本国内の大学、短大、専門学校(専門学校)、専修学校(専門学校)へ進学予定の方が、進学後の手続きに必要な「進学届」の提出を円滑に行うために、進学前に予め内容の確認及び検討をするためのものです。※海外大学進学予定の方はこのチェックシートは使用しません。

必ず、進学するまでに、それぞれの項目について内容を確認・検討し、進学後の手続きの準備ができていますか、チェックをしてください。

＜国内大学等進学予定者の採用候補者決定から採用までの流れ＞



※ 【給付奨学金】自宅外月額を支給を希望する場合は、自宅外から通学していることを証明する書類の提出が必要です。
(自宅外通学の支給月額の振込みは、「自宅外通学」であることの証明書類を提出し、不備なく審査終了した後になります。審査終了していない場合は、申込時に「自宅外通学」を選択している場合でも、審査が終了するまでは自宅通学の支給月額が振り込まれます。)

～「進学前準備チェックシート」の進め方～

「給付(貸与)奨学金採用候補者のしおり」を読みながら、チェックシート2ページの「項目」欄の1、から順に入力します(ただし、チェックシートの「備考」欄に指定のある場合はその項目番号に選んでください)。

「給付(貸与)奨学金採用候補者のしおり」の各説明ページに記載されている のマークは、チェックシートの項目番号に対応しています。

※ 進学する前に必要事項をすべて記入し、他の書類と一緒に、進学後の手続きが終わるまで大切に保管してください。

口座情報の誤入力が、多く見られるので P4に、記入した振込口座の通帳のコピーも提出してください。

4月1日～6日までに、**提出・チエックが必要なもの3** (給付型奨学金採用候補者のみ)

授業料減免の対象者の認定に関する申請書・通学形態変更届兼自宅外証明書送付状

大学HPにPDFが有りますので、プリントアウト後必要箇所を記入の上、提出してください。
 ※ 自宅外（月額変更）の審査には、時間を要します。できるだけ早く**不備のない書類を提出**してください。

A様式1

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料等減免の対象者の認定に関する申請書 (予約候補者)

(西暦) 年 月 日

拓殖大学学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、拓殖大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が拓殖大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。(*を付した項目については、該当者のみ記入すること。)

フリガナ	(西暦)		
氏名	入学年月	年	月入学
生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)		
現住所	〒 前漢 市 区 町 丁目 番 号		
所属学部・学科等	学号		
学年	昼間・夜間・通信の別	<input type="checkbox"/> 昼 (昼夜間講を含む)	<input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信
過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	(期間/月数)	
過去に本制度の入学料減免を受けたことがありますか。	ある	ない	
機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの <input type="checkbox"/> に \checkmark 印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。)	※予約採用の場合は、機構からの通知のコピーを添付すること		
<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となつていれば受付番号)】			
<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となつていれば奨学生番号)】			

給付(新制度)

通学形態変更届(兼自宅外証明書送付状)

給付(新制度) 奨学生→学校→自宅外センター

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、貴学において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、拓殖大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が拓殖大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。(*を付した項目については、該当者のみ記入すること。)

入学年月	入学日	入学日	入学日	入学日	入学日	入学日	入学日	入学日	入学日	入学日	入学日	入学日	入学日
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

給付(新制度) 奨学生→学校→自宅外センター

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、貴学において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、拓殖大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が拓殖大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。(*を付した項目については、該当者のみ記入すること。)

自宅外証明書送付状及び届出書の種類	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E <input type="checkbox"/> F <input type="checkbox"/> G <input type="checkbox"/> H <input type="checkbox"/> I
自宅外への入学日	西暦 年 月 日 入居日
入居日	西暦 年 月 日
退居日	西暦 年 月 日
家賃・授業発生年月日	西暦 年 月 日
住所	〒 前漢 市 区 町 丁目 番 号
所属学部・学科等	学号
学年	昼間・夜間・通信の別
過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名) (期間/月数)
過去に本制度の入学料減免を受けたことがありますか。	ある ない
機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの <input type="checkbox"/> に \checkmark 印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。)	※予約採用の場合は、機構からの通知のコピーを添付すること
<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となつていれば受付番号)】	
<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となつていれば奨学生番号)】	

※運動部に所属で入寮する学生は、入寮許可書は大学で用意しますので鉛筆書きで部活名と寮名を空いている所に記入してください。

スカラネット（インターネット）にて進学届の入力

- 「採用候補者決定通知」・記入済みの「進学前準備チェックシート」に不備のない方に「識別番号」と「進学届入力下書き用紙」を配付します。
- 「進学前準備チェックシート」をもとに、「進学届入力下書き用紙」を記入した後「進学届」をスカラネットで入力してください。（スカラネットの入力には「識別番号」と「進学届け提出用パスワード」が必要です。）

令和3(2021)年度 日本学生支援機構奨学金 進学届提出用 ユーザID・パスワード

「進学届入力下書き用紙」を事前に記入してから入力してください。

進学届提出用ホームページアドレス：<http://www.sasjasso.jp>

受付時間 8:00~25:00※最終締切日は24:00まで
(24:00~25:00は翌日の受付扱いになります)

①ユーザID: **304033**** ②パスワード: *********

※IDとパスワードは、英文字と小文字を区別し、半角英数字を入力してください。

注意！！
外国語学部・国際学部・工学部のみさんはユーザIDが異なりますので、八王子学生生活課で受け取ってください。
パソコンから申込をしてください。スマートフォンやタブレットでは、申込みできません。

③進学届提出用パスワード：採用候補者決定通知【本人保管用】に印刷されています。
④進学届提出期限：下記のいずれかの日までに入力してください。
[進学届の提出時期 - 奨学金の初回振込日]

見本（過去のもの）

「採用者説明会」のとき配布する「返還誓約書（貸与）等」を期限までに提出しないと、奨学金の採用は取消となり、それまでに振り込まれた奨学金全額を一括で返金する事になります。必ず「採用者説明会」に出席し、期限内に「返還誓約書（貸与）等」を提出してください。

【採用者説明会の実施時期】

- ①4月 7日までに入学 → 採用者説明会は5月下旬予定
- ②4月22日までに入学 → 採用者説明会は6月上旬予定
- ③5月23日までに入学 → 採用者説明会は6月下旬予定

「採用者説明会」の詳細開催日時については、Takudai Portalでお知らせしますので、各自で確認して必ず出席してください。

在学採用の募集について

予約採用となっている方で、第一種と第二種の両方の貸与、第一種から第二種への変更、または第二種から第一種への変更を希望する方は、在学採用の学HPの案内を確認の上在学採用の説明会に参加し必要書類を添付取って奨学金の申込をしてください。

拓殖大学 学生生活課

大学・短期大学・専修学校専門課程

2023年度入学者用 進学届入力下書き用紙

進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。

「給付奨学生採用候補者のおしり」「貸与奨学生採用候補者のおしり」をよく読み、進学先の学校が定める進学届提出の期日までに、進学届の提出を行ってください。

給付奨学金と併せて貸与奨学金を申し込む場合は、「自宅外通学」を選択する場合でも、当初は自宅通学の月額からの振込み開始となります。自宅外月額の振込みは、定められた期間内に「自宅外通学」であることの証明書類を学校へ提出し、不備なく審査終了した後となります。ただし、採用前に自宅外審査が不備なく完了した場合は当初から自宅外月額が振り込まれます。進学届提出期日を過ぎた場合、全ての奨学金を辞退したものとみなしますので、給付奨学金・貸与奨学金を受けられなくなります。

①通信教育課程の場合は、「通信教育(大学・短期大学・専修学校専門課程)」及び放送大学全科履修生入学用 進学届入力下書き用紙を使用してください。

②給付奨学金については、貸与は地方公共団体等から給付奨学金の対象となること認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。進学した学校が給付奨学金の対象でない場合、給付奨学金の支給を受けることができません。

③外国籍の方は、奨学金を受けるにあたり在留資格等に制限があります。※採用候補となった全ての奨学金が不要の場合、進学届の提出は不要です。

④本欄子に入力内容を記入し、[2]ページの①から④の手順に従って進学届の提出を行ってください。

見本（過去のもの）

おぼえ書き

氏名	学号番号
進学届提出用パスワード(採用候補者決定通知【本人保管用】に付)	
メールアドレス(登録のアドレスに準じたもの)	申込みID
進学届提出書類の学校提出期限	進学届提出期限

拓殖大学 学生生活課

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知【本人保管用】

令和6年10月16日

登録番号 9999901-100-00999

学年等 3年 10組

出席番号 A000001

氏名 学校名 課名

拓殖大学 日本学生支援機構

(印刷用印)

本機構は、あなたが令和6年度大学等奨学生採用候補者に決定しました。

ついでに、あなたが令和6年度に本機構奨学金対象の学校に進学（高等専門学校3年次生の場合は本機構奨学金対象の高等専門学校4年次に進学又は本機構奨学金対象の学校に進学。以下同じ。）し、定められた期限までに所定の手続きを完了したときに限り、奨学生として採用し、奨学金の振込みを開始します。

1. 申込内容及び選考結果

申込内容	貸与奨学金			
	給付奨学金	第一種奨学金	第二種奨学金	希望する
希望する	希望する	希望する	希望する	希望する

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金 (無利息) (貸与)	第一種奨学金 (有利息)	第二種奨学金 (有利息)	人学時特別給付奨学金 (有利息)
	支援区分：第1区分	最高月額利用：1万円	最高月額利用：1万円	日本学生支援機構の「国の奨学金ローン」の申込：不要
申込時の選択内容 (貸与)	貸与態	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返済方式	所得連動返済方式	定額返済方式	定額返済方式
保証	学費保証	学費保証	学費保証	学費保証

① 採用奨学生は、第一種奨学金と第二種奨学金の両方を同時に受けることはできません。

② 「○」は条件・奨学金に該当し、「×」は条件が一致しない場合や本通知の条件等と異なる場合による対応不可を含む。[] は申込時に選択していない場合(申込時選択可能な項目が決定した)の申込内容であることを示します。

③ 「必要書類の提出」は、「必要書類」は、入学前提出書類、マイナンバーを指定しない場合の「所得証明書」等又は貸与奨学金に関する説明書(申請書の別添)等です。

進学届提出用パスワード (半角英数字10桁) ABCDE98765

※ 進学後の手続きに必要になります。

※ 申請書の「必要書類」を必ず確認してください。

※ 本通知を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてください。

進学届を入力すると、奨学金の振り込みが開始されます。

進学届の入力期限	初回振込日
4月1日～4月8日	4月19日
4月9日～4月24日	5月16日
4月25日～5月23日	6月11日

5月23日迄に、進学届けの入力を済ませないと予約採用は取り消しになります。

採用者説明会

初回の振込後、採用者説明会にて「奨学生証」・「返還誓約書」（貸与型）・決定通知（給付型）を配付します。

振込日	説明会開催予定
4月19日	5月下旬
5月16日	6月中旬
6月11日	6月下旬